

2013年1月8日

各 位

不動産投資信託証券発行者
日本ロジスティクスファンド投資法人
代表者名 執行役員 川島 高之
(コード番号：8967)

資産運用会社
三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役 川島 高之
問い合わせ先 取締役 CFO 松岡 憲一郎
TEL.03-3238-7171

資産運用会社における役職員に対するインセンティブプラン等の導入に関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社である三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社（以下「資産運用会社」といいます。）は、資産運用会社の役職員を対象とするインセンティブプラン及び投資口累積投資制度（以下「本プラン」といいます。）の導入を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 本プラン導入の目的

本プランは、資産運用会社役職員の本投資法人の投資口価格及び業績等への意識を高めることにより、本投資法人の中長期的な投資主価値の向上を図ることを目的としています。主として本投資法人の業績等に連動したインセンティブの配分並びに投資口の保有を通じて、資産運用会社の役職員が投資主と「同じ船に乗る」（「the same boat」）本格的な仕組みを他社に先行して導入するものです。

本プランの導入により、日本で初めて「物流施設特化型 REIT」を設立したフロントランナーである本投資法人の更なる成長と中長期的な投資主価値の向上を目指します。

2. 本プランの概要

(1) インセンティブプラン

本投資法人の分配金等の業績及び投資口価格等に係る経営指標を設定し、その達成度に応じたインセンティブ賞与を資産運用会社の役職員に配分する制度であり、本投資法人の投資主価値向上の成果を資産運用会社の役職員に還元するものです。

なお、本インセンティブプランの導入に伴う資産運用報酬の変更はありません。

(2) 投資口累積投資制度

資産運用会社の役職員が、証券会社の累積投資制度（注）を利用して本投資法人の投資口を取得することができる制度であり、資産運用会社の役職員が投資主と共に投資口価格の向上を目指すことを目的としています。

なお、資産運用会社の役職員が本制度により行う投資口の取得については、資産運用会社が定める内部者取引の未然防止に係る規程等により制限されます。一方、本制度により取得した投資口は、在職中及び退職後の一定期間は原則として売却できない旨の社内規程を定めています。本制度の導入に伴う内部者取引の未然防止に係る規程の改定については、ガバナンス及びコンプライアンスに留意のうえ、金融商品取引業者向けの総合的な監督指針及びリスク等を慎重に検討し、資産運用会社の内部管理委員会の審議を経た上で取締役会の承認を得ています。

（注）毎月一定の金額で投資口を継続的かつ定期的に取得する仕組みです。

3. 今後の見通し

本プランの導入による投資法人の運用状況への影響はありません。

以 上

※ 本投資法人のウェブサイト <http://8967.jp/>